



新機能および変更された機能に関する情報

この章では、『Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS ラベル スイッチング構成ガイド、リリース 10.1 (x) 』に記載されている新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報について説明します。

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

新機能および変更された機能に関する情報

表 1: 新機能および変更された機能

特長	説明	変更が行われたリリース	参照先
SRTE 経由レイヤ 3 VPN	この機能により、データセンター相互接続 (DCI) /WAN エッジ展開のセグメントルーティングコアに対するトラフィックエンジニアリング機能が有効になります。	10.1(2)	SRTE 経由 BGP レイヤ 3 VPN
SRTE : フローベースのトラフィックステアリング	Cisco Nexus 9000-FX、9000-FX2、9000-FX3、9000-GX、および 9300 プラットフォーム スイッチで SRTE フローベースのトラフィックステアリングにサポートを追加します。	10.1(2)	SRTE フローベーストラフィックステアリングの構成

特長	説明	変更が行われたリリース	参照先
[SRTE] SRTE ポリシーの OAM モニタリング (カラーのみおよび通常)	Cisco Nexus 9300 EX、9300-FX、9300-FX2、9300-GX プラットフォーム スイッチで MPLS OAM モニタリングのサポートが追加されました。	10.1(2)	SRTE ポリシーの MPLS OAM モニタリングの構成
SRTE 明示パス エンドポイント置換	SRTE 明示パス エンドポイント置換機能を使用すると、ユーザーは明示パスを一連の MPLS ラベル (通常の明示パスと同様) として定義できますが、ポリシーエンドポイントラベルを表す一連のプレースホルダーを追加できます。 この機能は、Cisco Nexus 9300-FX、9300-FX2、9300-FX3 および 9300-GX プラットフォーム スイッチでサポートされます。	10.1(1)	SRTE 明示パス エンドポイント置換の構成
デフォルト VRF を介した SRTE	デフォルト VRF を介した SRTE のサポートが追加されました。この機能は、Cisco Nexus 9300-FX3、N9K-C9316D-GX、N9K-C93180YC-FX、N9K-C93240YC-FX2、および N9K-C9364C プラットフォーム スイッチでサポートされています。	10.1(1)	デフォルト VRF を介した SRTE の構成

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。